



「長寿を祝って乾杯」参加者は演芸や料理に楽しいひとときを過ごす

手づくりで心を込めて

黒坂・菅福地区手作り敬老会に132人が出席

長年地域を支えてくれたお年寄りに感謝の気持ちを込め長寿を祝おうと、10月19日、第1回黒坂・菅福地区手づくり敬老会が黒坂小学校体育館で開かれました。

該当者は、黒坂・菅福地区の数え年75歳以上のお年寄り327人。このうち132人が元気に出席しました。

また、今年で100歳を迎える町最高齢者の飛田好野さん（黒坂）も出席。集まった人たちから祝福を受けました。

楽しい催しに感謝

出席者は、町社会福祉協議会、黒坂配食グループなどによる手作り弁当を味わったり、光佳流芳扇会黒坂教室の「舞踊」や日野高校郷土芸能部による「荒神神楽」などを見ながら、昔話に華を咲かせ、楽しいひとときを過ごしました。敬老会に参加した太田敏枝



手作り料理を囲み話もはずむ

さん（中菅 78歳）は「敬老会があると聞き、この日を楽しみにしていました。久しぶりに会う人もいて、昔を思い出しました。楽しい催しを開いていただいた人たちに感謝しています。来年も参加したいです。楽しみが一つ増えました」と話していました。

長年の功績に感謝 地域のきずなも強く

この敬老会は、黒坂地区コ



日野高校の荒神神楽は迫力満点

ミュニティ推進協議会が中心となり実行委員会（牧智也委員長）を立ち上げ「手づくりで心を込めて」と企画。会場設営、食事などすべての運営を自分たちで協力し合いながら準備をしました。

牧委員長は「長年地域社会に尽くされた方々に感謝の気持ちを込め、手づくりで催しました。この敬老会を通して、地域住民のきずなもより強くなったと感じます」と話していました。